

第 81 年度新任執行部員研修会

新たな 16 人の執行部員が組合活動と執行業務を学ぶ

6 月 11 日～12 日の 2 日間、ホテルマリナーズコート東京において第 81 年度新任執行部員研修会を開催した。今回の研修には、昨年 6 月に実施した研修以降、新たに執行部員となった 16 人が参加し、執行部員としての資質を向上させることを目的に組合活動の基礎を学んだ。

研修初日 開会式で齋藤洋中央執行委員のあいさつが行われた後、講義「水産部の活動」は釜石隆志水産部専任部長が講師を務め、漁船員の生活や賃金実態、各漁船による漁について、漁業技能実習制度の現状と今後についてなどを説明した。

次に講義「仕事をする上で大切なこと」は総務部の木内充総務局長付シニアアドバイザーが講師を務め、仕事とは何か、仕事を通じて何を実現するのか、より良い仕事をするために何が必要で、何を心がける必要があるかなどを説明し午前の講義を終了した。

午後は講義「総務部の活動」を高宮成昭総務部長が講師を務め、規約・規則・規定に照らして、業務や機関会議、訪船、交渉、協定書などの執行業務に必要な用語の説明と総務部の業務内容、個人情報保護規定などを説明した。

次に講義「ビジネス・コミュニケーション」は株式会社社員教育研究所の高田吉章外部講師が担当し、コミュニケーションの目的や方法、訪船時や業務で必要な人に伝える力、聞く力を身に付けた。

研修の最後に、2 日間の本研修の習熟度を測るテストを実施した。修了式では桑田槇之介中・四国地方支部在籍専従執行部員が研修生を代表して、齋藤洋中央執行委員から修了証書を受け取り、第 81 年度新任執行部員研修会を終了した。

「海員だより」